



ソニー マルチチャンネルインテグレートアンプ [STR-DN2030]

出力の7.1chに対応したアンプが内蔵され、充実のAV機能を持っている。インターネットに接続すると、パソコン不要で[YouTube]や[ベリンギン・フィル デジタル・コンサートホール]の聴取が用意されている。また、[ミュージック・アンリミテッド]や[ビデオ・アンリミテッド]などへのアクセスもプリセットされている。DLNAのNASをお持ちならネットワークからの再生が可能だ。これらはすべて専用アプリ「ESリモート」(無料)のインストールでスマホからの操作が可能だ。また、前面には高音質スイッチングハブも内蔵されているのでルーターを経由せずNASとダイレクト接続できる。価格オープン(実勢6万円前後)。☎ソニー ☎0120-777-886

ヤマハ AV レシーバー [RX-V475]

この春発売されたばかりの一年生。RX-V475と上位機種RX-V575の違いは、5.1chと7.1chの違いなのでスタンダードタイプのRX-V475で十分という人にはこちらがおすすめ。24bit・192kHz・WAV/FLAC対応のネットワークオーディオ機能に加え、iPhone/iPodtouchやiPadからのAirPlayにも対応している。フロントパネルの4つのボタンによる「SCENE」機能(リモコンやスマホも共通)が便利。iPhone/iPodtouch、iPad、Androidに対応の専用アプリ「AVコントローラー」を使って実際に操作を行ってみると、単に操作ができるというレベルを超え一歩先を行っているもので、さわめて快適だ。実勢価格4万4000円前後。☎ヤマハ ☎0570-011-808



オンキヨー 7.1ch 対応 AV レシーバー [TX-NR626]

パワフルなアンプ作りで定評あるオンキヨーがこの4月に発売したエントリークラスの新顔。上位モデル「TX-NR727」と同時発売。727との相違は、入出力端子数とデジタルノイズ抑制回路VLSCなどで、radikoなどのネットラジオ、ブルートゥース、Wi-Fi機能は共通だし、DSDやWAVIによる192kHz・24bitハイレゾ音源もどんとこい! スマホ、タブレットなどで使える操作アプリ「Onkyo Remote」は使いやすいと評判だ。操作ボタンをデザインに落とし込んだすっきりしたつまみも個性的。価格8万4000円。☎オンキヨー ☎050-3161-9555

パイオニア AVアンプ [VSA823]

あるとい〜がある! 映像はもとより、ネットオーディオを始めたい人に最適なパイオニアの新顔。FLAC、WAV192kHz・24bitのハイレゾにネット・USBメモリ(iPhoneなど接続時は充電も可)で対応。AirPlayやネットラジオ。加えてライブ視聴時などに気になる曲間の音切れをなくしたキャプチャ再生などなどてんこ盛り! 5.1chサラウンドから始めたいエントリーユーザーにとっては満足必至のコスモ高級品。安いよね〜……。価格5万6000円。☎パイオニア ☎0120-944-222